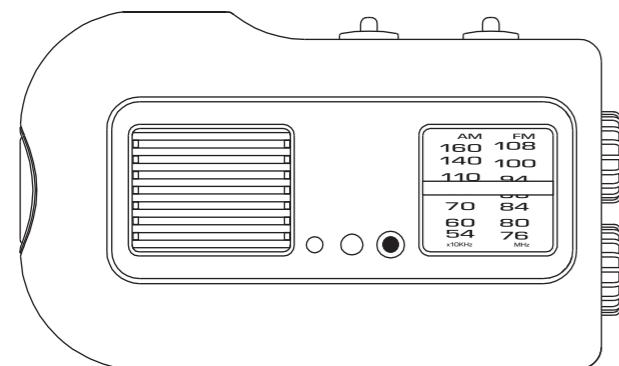


コンパクトラジオライト 取扱説明書・保証書

この度は、当社製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。この製品を末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。



製品仕様

※使用環境・使用状況によって電池持続時間は変化します。

2種電源方式

- 内蔵充電池（NiMH）電圧3.6V（電池容量300mAh）
- ACアダプタ（別売）電圧4.5V（電流値150mA）

※プラグサイズが外径3.5φ／内径1.3φのACアダプタをご使用ください。

※ACアダプタはラジオ電源専用です。LEDライトでのご使用や各種充電にはご使用になれません。

受信周波数

AM: 540~1600kHz

FM: 76~108MHz

防滴仕様

JIS C 0920 IPX2相当

スピーカー

口径40mm

スピーカー最大出力

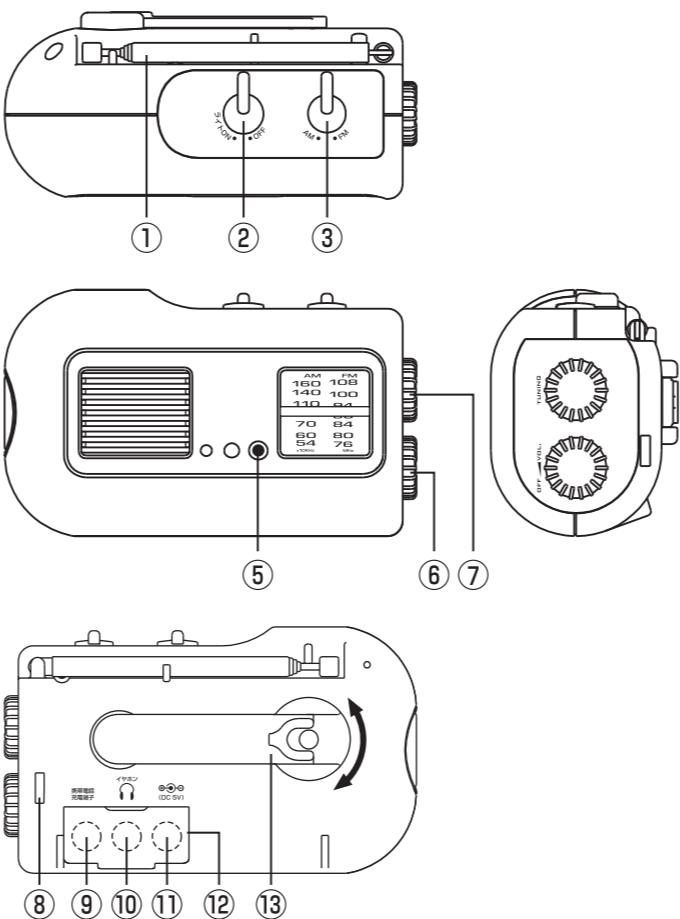
500mW

各部の名称

梱包品の確認

- 本体
- 本取扱説明書・保証書
- 携帯電話接続コード
- 携帯電話接続プラグ3種
- ストラップ

●本体



① アンテナ

②「ライトON/OFF」スイッチ

③「AM/FM」切換スイッチ

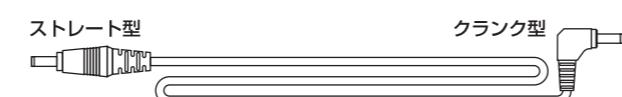
④ LEDライト

⑤ ラジオ電源ランプ

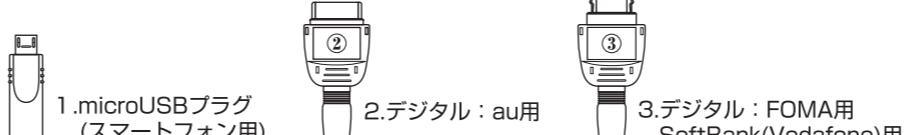
⑥ ラジオ電源／音量ダイヤル

⑦ 選局ダイヤル

●携帯電話接続コード



●携帯電話接続プラグ



※DC（直流電源）ジャックについて

ACアダプタ（別売）を使えば家庭用のコンセントから電源をとることができます。

極性がセンター「+」に対応するDCプラグ〔プラグサイズ：3.5φ（1.3φ）〕を使った電圧DC4.5V、電流値150mAのACアダプタを使用してください。電圧、電流値、極性を間違えないよう、十分ご注意ください。

※ACアダプタでの充電はできません。

保証規定

●次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。

※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災地変等による故障または損傷。

※ご使用上に生じる外観の変化。

※本保証書に販売店、およびお買上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。

※本保証書のご提示がない場合。

※一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。

●有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

●お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。

●この保証書は本書に明示した期間において無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

●本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

●保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

対象部品：本体

保証条件：持込修理

保証期間：お買上げ日より1年以内

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買上げ店へご相談ください。

お買上げ年月日

お買上げ店

保 証 書

お名前

ご住所

お電話番号

輸入発売元 株式会社ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター

 0120-875-019 URL : <http://www.dretec.co.jp>

（受付時間：月～金10:00～12:00, 13:00～16:00）

※祝祭日および当社指定休日を除く

製品についてのお願い事と注意

- 長期間使用しない場合は、充電池の寿命が短くなる可能性がありますので、3ヶ月に1回90秒間ダイナモハンドルを回し充電することをおすすめします。
- 高温や磁気の多い場所に置かないでください。
- 加熱、分解、充電、改造、火中でのご使用は避けてください。
- 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。
- 本製品は防滴仕様の為、本体裏面のジャックカバーを閉じるときは隙間があく事がないように、しっかり押し込んでください。
- ラジオは高い建物が並ぶところ、鉄筋コンクリートでできた建物の中では、電波発信場所からかなり遠い地域では電波がキャッチできないことがあります。
- 建物内部では電波が弱くなります。雑音が気になるときはなるべく窓際に置いてください。
- よい受信状態で聴くには、アンテナをのばしてください。
- 携帯電話接続プラグ、ACアダプターを本製品に接続する際は、ジャックを間違えないようにご注意ください。

お手入れ方法について

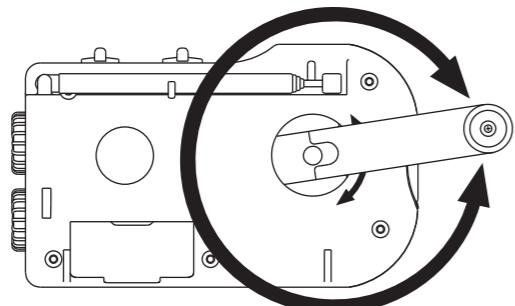
本体をかたく絞ったふきんで拭いてください。汚れがひどいときは中性洗剤を布につけて拭き取ってください。このときシンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。

本体の充電について

●ダイナモハンドルを使用した充電方法

- 1) LEDライトとラジオの電源を切ってください。電源が入っている場合、電力を消耗してしまいますので、十分に充電がされません。
- 2) ダイナモハンドルを回し続けると充電されます。
※1秒間に2回転のスピードで回してください。
※ハンドルは早く回しそぎると故障したり、充電しなくなるおそれがあります。
※回転中、空回りが感じられた場合は充電されていない場合があります（過剰充電を避けるため）。回転速度を調整しながら回してください。
※充電中に急にダイナモハンドルを逆回転させないでください。本製品の故障、破損の原因になります。

ハンドルは時計回り・反時計回りどちらの方向にも回せます。



2回転/秒の速度で3分間充電した場合

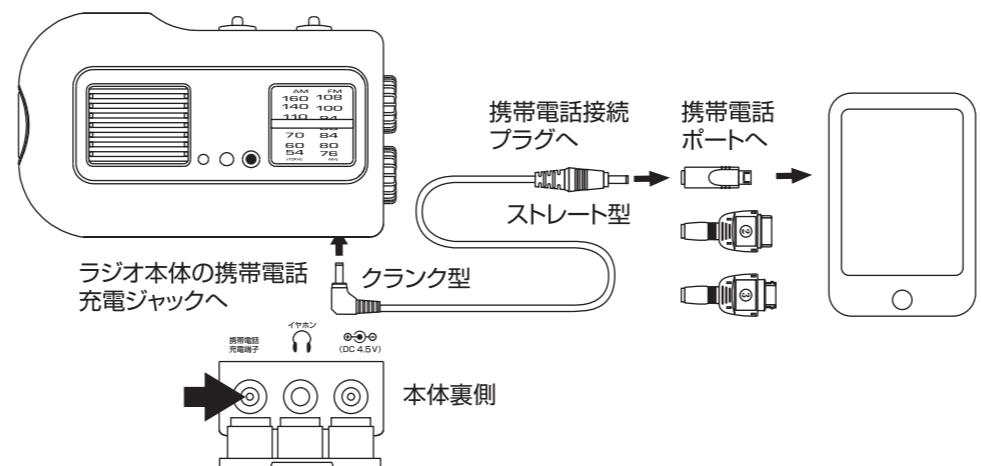
ラジオを聞く	約30分	中位の音量の場合
LEDライトを点灯	約30分	照度20lux時までの目安(LED光源から50cmの距離)

携帯電話・スマートフォンの充電について

(この充電は緊急時のご使用を目安としています。)

- 1) 付属の携帯電話接続コードの一方（クランク型）を本体のジャックカバーを開け、携帯電話充電ジャックに差し込み、他のもう一方（ストレート型）を付属の携帯電話接続プラグ（携帯電話の機種にあったものを1~3から選んでください）に差し込みます。
- 2) 携帯電話接続プラグを携帯電話に接続します。このとき携帯電話接続プラグは表裏の形状が異なりますので正しい方向で確実に差し込んでください。
※携帯電話の充電が残っている場合は電源を切ってください。
- 3) ダイナモハンドルを1秒間に2回転のスピードで回してください。
※携帯電話接続コードを差し込んだとき、回路上の調整によりハンドルの回転力が軽くなりますが、これは故障ではありません。
※携帯電話の機種によっては充電できない場合があります。
※携帯電話に登録したメモリー等は、必ず控えをとってからご使用ください。
万一、メモリーが消失、破損しても当社では一切責任を負いかねます。ご了承ください。
※携帯電話接続プラグは上下を確認し、まっすぐ入れてください。また、差し込み前に携帯電話の充電用ジャックおよび充電用プラグにはこり、水分、異物等が付着していないことをご確認ください。故障、破損の原因になります。
※充電中に急にダイナモハンドルを逆回転させないでください。携帯電話および本製品の故障、破損の原因になります。

ACアダプタでの携帯電話への充電はできません。



2回転/秒の速度で3分～4分間充電した場合

携帯電話	通話時間	約1分～2分
	待受表示時間	約5分～10分
2回転/秒の速度で5分～7分間充電した場合		
スマートフォン	通話時間	約1～2分
	待受表示時間	約15分

※iPhoneへの充電はできません。

- ※携帯・スマートフォンの持続時間は周囲の環境、機種およびその使用状態や設定などによって異なります。持続時間の値は代表的な機種の測定に基づいた目安です。
※完全に放電した（充電を使い切っている）状態の携帯電話、スマートフォンへの充電はできません。
※機種にもよりますができるだけ長め（5分～10分間）に充電してください。

LEDライトのオン/オフについて

●ライトの使用方法

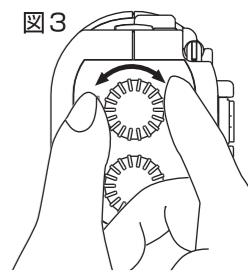
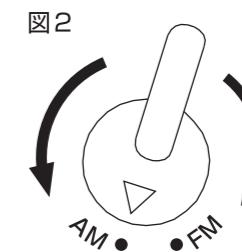
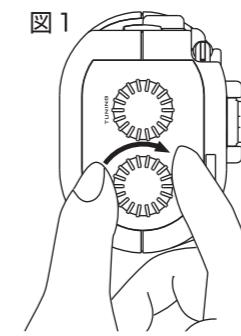
「ライトON/OFF」スイッチでLEDライトの入・切をします。



ラジオの使用方法について

●ラジオの使用方法

- 1) ラジオ電源／音量ダイヤルを時計回りに回せば“カチッ”という音とともに電源が入ります。音量はそのままダイヤルで調節してください。（図1参照）
- 2) 「AM/FM」切換スイッチでAMまたはFMの聴きたいバンドを選びます。（図2参照）
- 3) 選局ダイヤルで聴きたい放送局を選局してください。（図3参照）
- 4) ラジオを切るときはラジオ電源／音量ダイヤルを反時計回りに“カチッ”と音がするまで回してください。

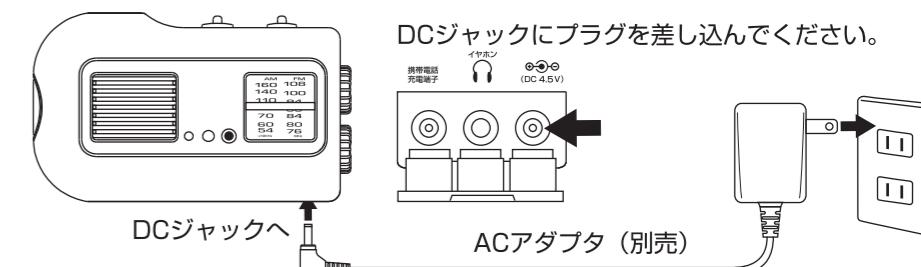


●ACアダプタ（別売）でラジオを聞く場合

- 1) ACアダプタをコンセントに差し込みます。
- 2) ジャックカバーをはずし、ACアダプタのプラグを本製品のDCジャックに接続します。

ACアダプタでの携帯電話・内蔵充電池への充電はできません。

DCジャックをACアダプタに接続した場合の使用条件はラジオの使用のみを目的としているため内蔵充電池への充電はできません。



内蔵充電池を長持ちさせるため、通常使用時はACアダプタ（別売）のご使用をおおすすめします。内蔵充電池はニッケル水素充電池を使用しております。一般的によく使われる充電池ですが、充電はなるべく使い切つながら行うようにすることで、より長く性能を保つことができます。